

推薦整備局等	中国地方整備局
推薦事務所	三次河川国道事務所
工期	平成 30年 3月 29日～ 平成 31年 1月 31日
施工場所	広島県安芸高田市甲田町高田 原地内
請負代金額	55,620千円
業者名	株式会社加藤組



【工事概要】

工事延長 L = 169.5m

根固め工

消波根固めブロック製作(2.1t) : N=315個、根固めブロック据付 :
N=315個、消波根固めブロック仮置 : N=315個、消波根固めブロック運搬
N=315個、間詰石(採取材)V=41m³、袋詰玉石(2t用)N=154袋
仮設工

工事用道路工 1式、土留・仮締切工 1式、濁水処理工 1式、残土処理
工 1式、水替工 1式

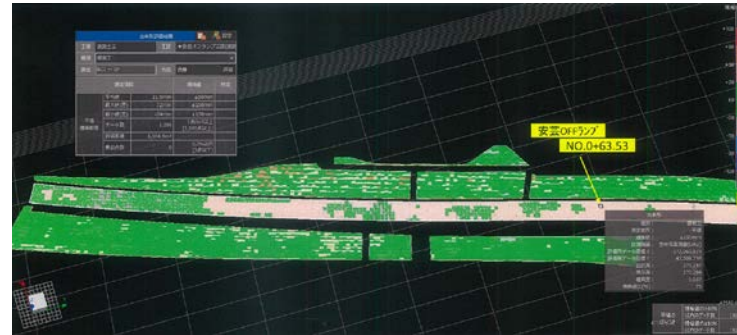


○当工事は河川内で大型土のうを利用した仮締切内にて根固めブロックを設置する工事であった。大型土のうによる仮締切では施工箇所への流入に対して水替えを行った場合も水が残留し、施工時は一部で水中作業を必要とする箇所があった。水中作業時は水面が濁り、仕上がり面の目視確認ができなく作業効率が落ちることが懸念されていた。そこでバックホウのモニターで許容値差を確認できるマシンガイダンスによる施工を行い、目視確認できない濁水中での作業効率を落とすことなく施工を完了することができた。

○ICT施工は今回の工事のような目視確認できない作業環境において、特に有効性を発揮し、生産性の向上を実現できた。

(株)加藤組 安芸バイパス八本松IC改良工事

推薦整備局等	中国地方整備局
推薦事務所	広島国道事務所
工期	平成30年3月15日～ 平成31年3月29日
施工場所	広島県東広島市八本松町宗吉 地内
請負代金額	289,148千円
業者名	(株)加藤組



【工事概要】

工事延長 L = 420m
 道路土工：掘削工（ICT）V = 19,400m³、路体盛土工 V = 1,000m³
 法面整形工（ICT）4,310m²、深層混合改良 N = 144本、
 植生工 A = 2,920m²、法枠工 A = 800m²、鉄筋挿入工 N = 389本、
 排水工 L = 333m、地下排水工 L = 211m、防草コンクリート A = 565m²、
 構造物取り壊し 1式、仮設工 1式



- 従来必要であった丁張設置等の測量作業が削減され、また、丁張設置時の安全性が向上するとともに作業の効率化が図られた。
- 掘削作業は、従来はBHオペレーターの技量により出来形精度が左右され、更に近年は熟練のオペレーターが減少しており、人材確保に苦労しているところである。
これに対して、ICT建機を用いる事で経験の浅いオペレーターの技量を補助することが出来、経験に頼ることなく熟練のオペレーターのような精度の高い出来形を確保することが出来た。
また、熟練したオペレーターが使用した際にも、通常に比べより効率的で高精度の施工が可能であった。
- 作業状況がリアルタイムに確認でき、出来形管理の省力化が図られた。
- ICT土工に用いるバックホウの機材自体も進化しており、本現場においては、掘削状況に応じた操作が可能な3DMC/MGバックホウを導入することで、現場作業の効率化を図った。